

幡生高架橋 個別補修計画



令和4年度版

■ 架橋箇所

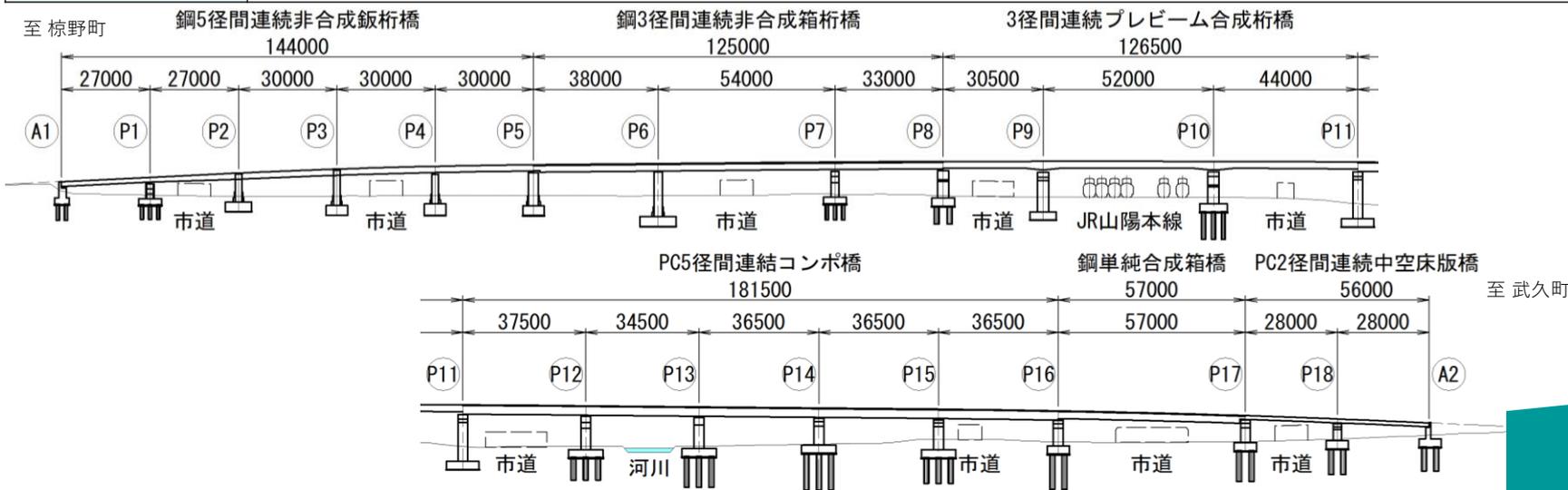


下関市幡生
(緯度33.98188, 経度130.92353)

「この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである」

■ 橋梁諸元

管 理 事 務 所	下関土木建築事務所	橋 種	コンクリート橋、鋼橋
路 線 名	一般県道武久棕野線	径 間	19径間
橋 長	690.0m	上 部 工 式	鋼非合成鈹桁（第1-5径間）、鋼非合成箱桁（第6-8径間）、プレビーム合成桁（第9-11径間）、PCコンポ桁（第12-16径間）、鋼合成箱桁（第17径間）、PC中空床版（第18-19径間）
幅 員	10.5m（全幅員）	下 部 工 式	逆T式橋台（A1・A2）、T型RC橋脚（P1・P7・P11-P18）、T型鋼製（P2-P6）、ラーメン式RC橋脚（P8-P10）
架 橋 年	2007年（平成19年）	基礎工形式	場所打ち杭（A1・P1・P7-P8・P10・P12-P18・A2）、直接基礎（P2-P6・P9・P11）
交 差 物 件	武久川、JR山陽本線、市道		



■計画期間

- ・100年

■計画の見直し

- ・10年以内

■維持管理方針

- ・「予防保全型」維持管理

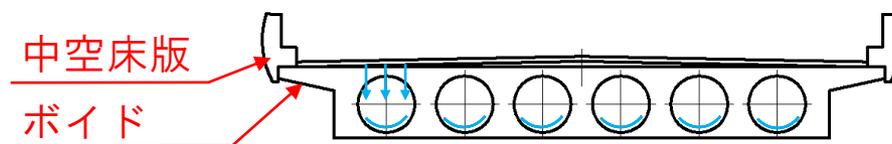
■部材毎の維持管理方針

PC・鋼上部工	予防保全	支 承	予防保全
下部工	予防保全	落橋防止	予防保全
基礎工	事後保全	伸縮装置	予防保全
高欄	予防保全	排水装置	事後保全
舗装	事後保全	道路照明	事後保全

■ 維持管理上の留意事項

・ 中空床版 (第18-19径間)

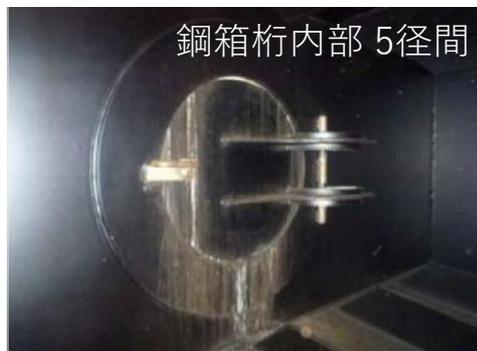
➤ 橋面防水の劣化に伴うボイド内の滞水



断面図

・ 鋼箱桁 (第6-8径間), 鋼製橋脚 (P2-P6橋脚)

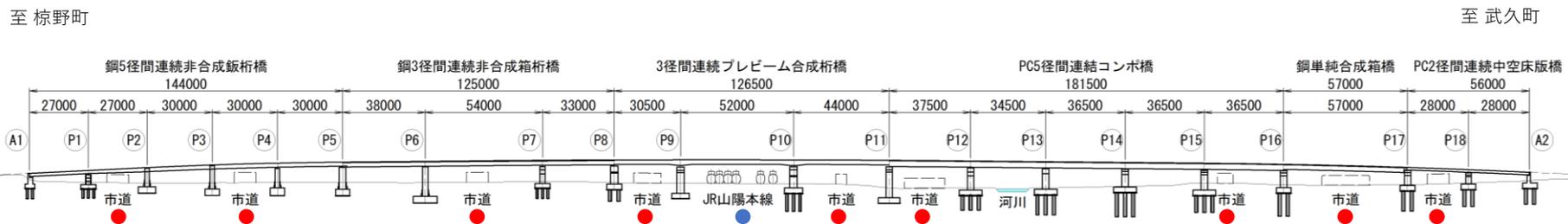
➤ 内部の滞水



■維持管理上の留意事項

・ 鉄道、市道との交差、桁下道路

➤コンクリート片の落下による第三者被害



● 市道との交差区間（第2, 4, 7, 9, 11, 12, 16, 17, 18径間）

● 鉄道との交差区間（第10径間）

桁下道路並走区間（第1-19径間）

■点検計画

- ・ 山口県橋梁点検要領（案）に基づき、5年に1回の頻度で点検を実施
 - ※地震など緊急時については、適宜実施
- ・ 橋の状態を定期的に把握するため、デジタル技術を活用し、データを蓄積

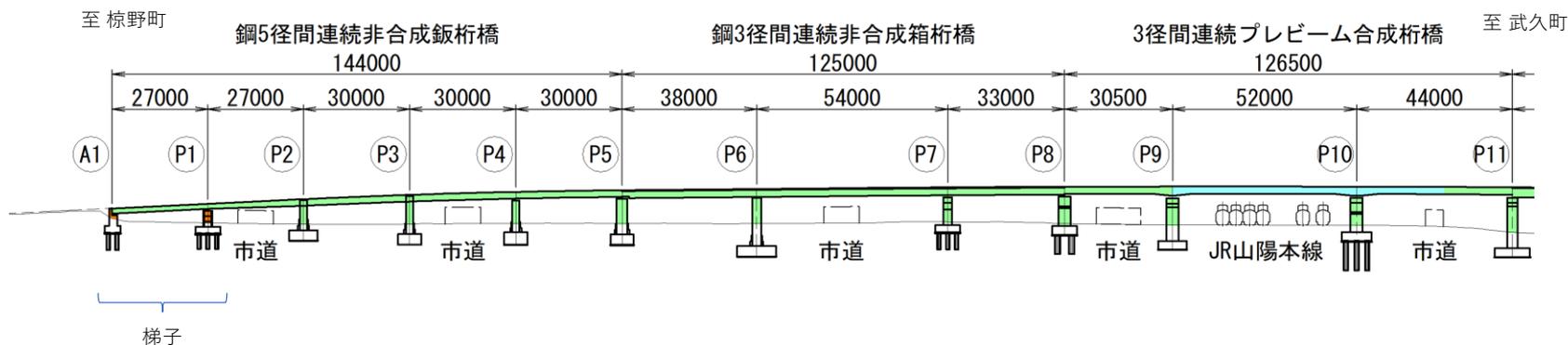
■調査計画

- ・ 定期点検時に著しい損傷を確認した際などに、原因究明のための詳細調査を実施

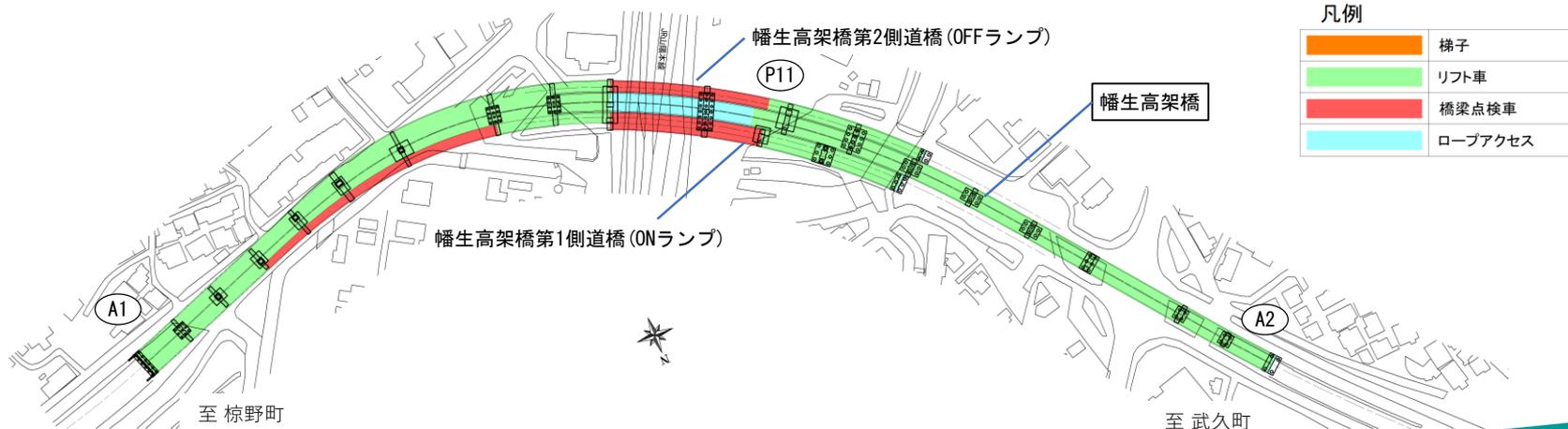
■点検方法

- ・ 梯子、リフト車、橋梁点検車、ロープアクセスを活用した点検を実施

側面図



平面図



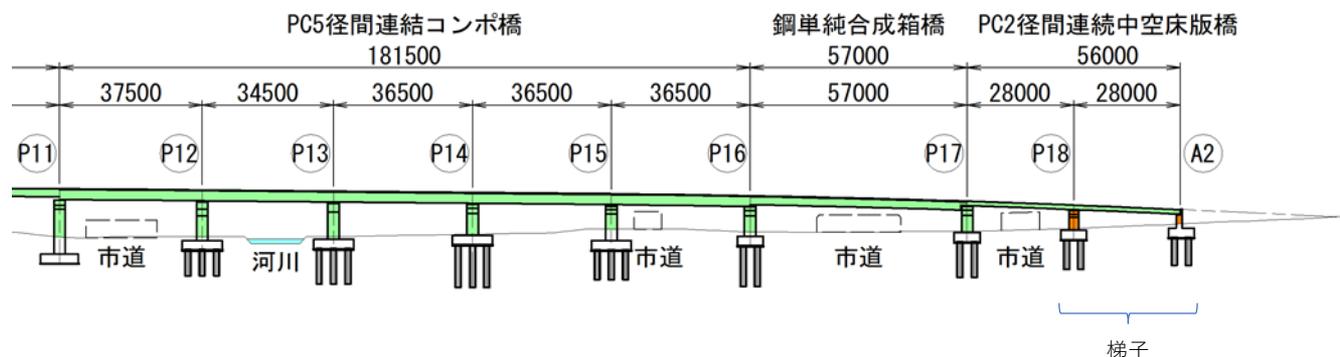
■点検方法

- ・ 梯子、リフト車、橋梁点検車、ロープアクセスを活用した点検を実施

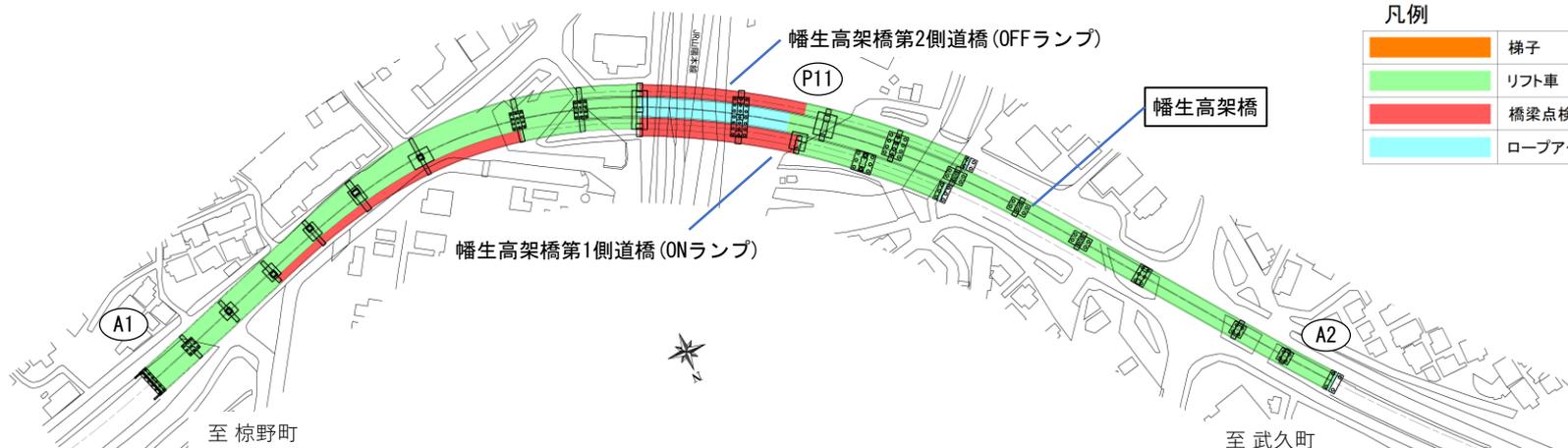
側面図

至 椋野町

至 武久町



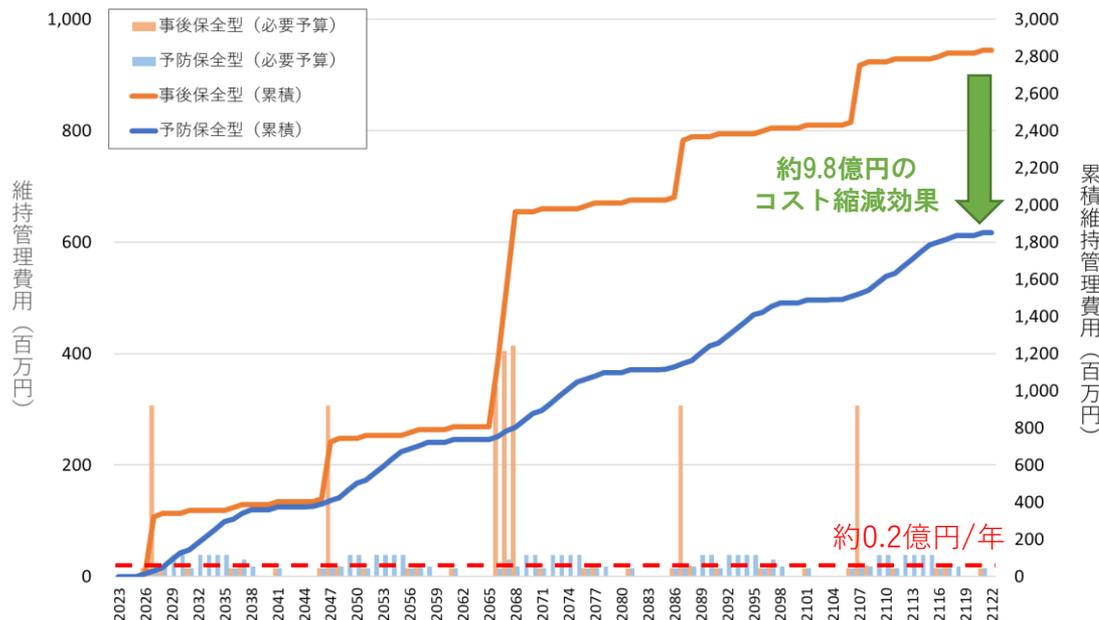
平面図



至 椋野町

至 武久町

■ 予算



- 予算の平準化
- 100年間で維持管理費約9.8億円の縮減効果

■ 安全

- 架橋環境（鉄道・市道交差）構造特性に応じた確実な点検・調査
- 異状箇所の早期発見